

1 主権国家の形成

主権国家：主権国家とは、「その内部においては国家権力が最高の力として排他的統治をおこない、かつ対外的には外国の支配に服すことのない、独立性をもった国家のことをいう。このような国家が成立するためには、その統治権力がおよぶ範囲、すなわち国家の領域が明確になっている必要性がある。」（木畠洋一『世界史リブレット 54 国際体制の展開』山川出版社、1997年5ページ）

1) イングランド

主権国家形成前のイングランド

① 王に対抗する勢力

貴族 ex ジョン失地王と「マグナ・カルタ」(1215年)

ローマ教皇 結婚、出産、死

徴税権、裁判権

イングランド王とローマ教皇の二元的支配

② 百年戦争 (1337-1453年)

開戦の要因

* フランス王位をめぐる対立

cf. 英仏王家の関係系図

英仏王家の関係系図『NEW STAGE 世界史詳覧』浜島書店、150ページ

* フランドル地方をめぐる対立

* イングランド王がフランスに領有する領土をめぐる対立

1066 ノルマンの征服 cf. バイユーのタペストリー

イングランド（イギリス）王室系図 青山吉信編『世界歴史体系 イギリス史1 先史～中世』山川出版社、1991年 72-72ページ

バイユーのタペストリー <https://www.bayeuxmuseum.com/en/the-bayeux-tapestry/>

1154 ヘンリ2世即位 プランタジネット朝の成立

母方からノルマンディ公領を相続
アキテーヌ公の女子相続人アリエノールと結婚 アキテーヌ公領（ギエンヌ公領）を獲得
父方からアンジュー伯領、メーヌ、トゥレーヌを相続
→フランスに広大な所領を領有
フランス王との対立

地図「1337年のフランス」川北稔編『イギリス史』山川出版社、1998年 98ページ

百年戦争 イングランド王とフランス王の戦いであって、イングランドとフランスの戦いではない。 cf. イングランド王と組むフランス貴族

主権国家形成への道

① 百年戦争の終結 島国国家へ 例外 カレー

② 薔薇戦争(1455-85年)

対仏講和をめぐる支配者層の対立
ヨーク家とランカスター家の王位をめぐる争い
→テューダー朝の成立

King Henry VII 作者不明 1505年 National Portrait Gallery 所蔵

<https://www.npg.org.uk/collections/search/portrait/mw03078/King-Henry-VII>

King Richard III 16世紀後半 作者不明 National Portrait Gallery 所蔵

<https://www.npg.org.uk/collections/search/use-this-image/?mkey=mw05304>

貴族の没落

ジェントルマン

「地方派」と「宫廷派」

③ 1530年代の宗教改革 cf.ヨーロッパ大陸の宗教改革 (1517-)

ヘンリイ8世の後継者問題

King Henry VIII 17世紀ごろ 作者不明 National Portrait Gallery 所蔵

<https://www.npg.org.uk/collections/search/use-this-image/?mkey=mw03086>

Katherine of Aragon 18世紀初頭 作者不明 16世紀の作品を真似たもの National Portrait Gallery 所蔵

<https://www.npg.org.uk/collections/search/portrait.php?search=ap&npgno=163&eDate=&lDate=>

Anne Boleyn 16世紀後半 作者不明 National Portrait Gallery 所蔵

<https://www.npg.org.uk/collections/search/portrait.php?search=ap&npgno=668&eDate=&lDate=>

イングランド国教会（プロテスタント）の成立 首長 イングランド国王/女王
イングランド国王とローマ教皇の二元的支配からイングランド国王の一元的支配へ

Reign of King Henry VIII' (Thomas Cromwell, Earl of Essex, Thomas Crammer, John Fisher, Pope Clement VII (Giulio de' Medici) , King Henry VIII, Reginald Pole) after Unknown artist
Line engraving, probably 17th century National Portrait Gallery 所蔵 NPG D9467
cf フォックス『殉教者列伝』(1537年)に使われている木版画

同時期、統治機構の改革 ex 治安判事

王権の強化→国家形成

新たな分裂

カトリック vs イングランド国教会 vs ピューリタン

カトリック

イングランド北部、火薬陰謀事件

vs

反カトリック感情

「プラディ・メアリ」

火薬陰謀事件

17世紀末- 対フランス戦争

ピューリタンの不満

1640-60 ピューリタン革命

1688-89 名誉革命 → 寛容な宗教体制の確立とその限界

連合王国の形成

United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland (U.K.)

イングランド

ウェールズ 1536 年合同

スコットランド 1707 年合同 連合王国成立

アイルランド 1801 年合同

参考文献

川北稔・木畠洋一編『イギリスの歴史 帝国＝コモンウェルスのあゆみ』有斐閣アルマ、
2000 年

佐藤猛『百年戦争 中世ヨーロッパ最後の戦い』中公新書、2020 年

高澤紀恵『世界史リブレット 29 主権国家体制の成立』山川出版社、1997 年

鶴島博和『バイユの綴織（タペストリ）を読む－中世のイングランドと環海峡世界』
山川出版社、2015 年

Explore the Bayeux Tapestry Online

<https://www.bayeuxmuseum.com/en/the-bayeux-tapestry/discover-the-bayeux-tapestry/explore-online/>